

がん教育実施報告書

学校名	大笹生支援学校		
実施対象者 (学年・保護者など)	高等部通常の学級2・3学年生徒(51名)		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育	道徳	学級活動・HR活動 講演会・行事 その他()
実施日時	令和5年12月19日(火)	14:00 ~ 15:00	
打合せについて	【1回目】方法: 来校	内容: テーマや内容、配慮事項等	
	【2回目】方法:	内容:	
外部講師 職・氏名	職名 保健師	氏名 松本 春香	・ 赤城 帆香
実施内容	<p>令和5年度大笹生支援学校がん教育講話</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己紹介 体の構造の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ形式になっており、生徒は楽しみながら話を聞いていた。 がんの基本的な知識 <ul style="list-style-type: none"> ・がんが増える仕組みや日本人の死亡率、がんができる場所、原因などについて確認した。 ・保健の授業で事前に学習した内容を、再確認することができた。 がんの予防、治療について <ul style="list-style-type: none"> ・保健の授業でがんの早期発見の大切さを伝えていたが、今回の講話で9割の人が助かるという具体的な数字が分かり、生徒たちも改めて早期発見の大切さを感じている様子だった。 ・治療法について、放射線治療、投薬治療、手術の大きく3つあることが分かった。 がん患者の生活について <ul style="list-style-type: none"> ・様々な生き方があったことが分かった。その人のライフスタイルに合わせて、がんと共に生きることが可能であるということが分かった。 ・がんだけでなく、様々な病気の予防を意識し、自分の命を大切にしてほしいということが生徒に伝えられた。 		
成果等	<p>○クイズ形式で話が進んでいったため、生徒は楽しみながら真剣に話を聞くことができた。</p> <p>○質疑応答の場面では、何人もの生徒が質問をし、がんについての興味を示していた。</p> <p>○保健の授業で、確認できなかった部分も教えていただけたので良かった。生徒だけでなく、教員も大変勉強になった。来年度も、ぜひお願いしたい。</p>		

